

# 旭市定住自立圏形成方針

旭市は、旭地域（合併前の旭市の区域をいう。以下同じ。）並びに海上地域、飯岡地域及び干潟地域（それぞれ合併前の海上町、飯岡町及び干潟町の区域をいう。以下同じ。）で形成する「旭市定住自立圏」に関し、次の方針を策定する。

（目的）

第1条 この方針は、中心市宣言（定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第4の規定によるものをいう。）を行った旭市において、旭地域並びに海上地域、飯岡地域及び干潟地域が、相互に役割分担し、圏域全体の総合的なマネジメントを行い、医療・福祉・教育等のさらなるサービスを提供していくことによって、市民の誰もが健康で安心・安全に暮らし、住みよく、一体感と絆のあるまちにするために、定住自立圏を形成することを目的とする。

（基本方針）

第2条 旭市は前条に規定する目的達成のために定住自立圏を形成する各地域が連携して主体性と活力を高め「自立」し、各地域の個性を尊重しながら人・地域・自然・歴史・文化が「共生」し資源価値の再評価と魅力の創造を進め、人材育成を推し進めて知恵と力の結集を図り「協働」による地域活性化を図ることとする。

（取組事項）

第3条 前条の基本方針に従い、各地域が連携して協働し又は補完しあう取組みの内容並びに当該取組みにおける当該圏域の各地域の役割は次の各号に定めるところによるものとする。

## （1）生活機能の強化のための取組

### ア 医療・福祉

#### （イ）旭中央病院を核とした地域医療・福祉の充実と健康・安心のまちづくり

##### a 取組内容

東総地域の中核病院である旭中央病院及び周辺の福祉関連施設一帯を医療・福祉拠点として位置づけ、「健康都市」を支える医療・福祉サービスの充実を目指し、設備や機能のさらなる充実、周辺の診療所等との連携の促進、利用しやすい交通アクセスの検討等を進める。

##### b 機能分担

###### （a）旭地域

旭中央病院及び福祉関連施設の設備・機能の充実、旭中央病院と診療所等との連携の促進、旭中央病院及び周辺の福祉関連施設を利用しやすい交通アクセスの検討等を進める。

###### （c）海上地域、飯岡地域、干潟地域

旭中央病院と診療所等との連携の促進、旭中央病院及び周辺の福祉関連施設

設を利用しやすい交通アクセスの検討等を進める。

## イ 教育

### (7) 市民の地域学習支援

#### a 取組内容

過去から受け継がれてきた自然や歴史・文化資源を守りふるさととして地域の記憶を継承することを目指し、市民による市民のための教育プログラムの検討・実施、食育及び健康教育を推進する施設の設置、ソーシャルビジネスモデル事業の検討など、市民が地域資源を知る機会づくりを進める。

#### b 機能分担

##### (a) 旭地域

各地域の資源・人材のネットワーク化、事業拠点の確保・運営等を行う。  
また、児童・生徒に安全な学校給食を提供する。

##### (b) 海上地域

各地域の児童・生徒に安全な学校給食を提供し、また、食育及び健康教育を推進する施設を設置する。

##### (c) 飯岡地域、干潟地域

各地域の資源・人材の支援、協働による事業推進等を行う。

## ウ 産業振興

### (7) 地域資源の再評価と観光振興

#### a 取組内容

豊かな食文化、丘陵や海岸の自然、歴史資源等を活かした農林水産業の多角化や新たな観光産業振興など地域の産業の活性化を目指し、それぞれ特異な資源を有する当該圏域の各地域が連携して、情報提供や飲食・販売を行う観光・交流の拠点形成、食文化・農業・漁業の体験ができる仕組み・プログラムづくり、外部へのPR等広告・宣伝活動を促進する。

#### b 機能分担

##### (a) 旭地域

商業・医療・福祉・歴史・文化等の集積を活かし、駅周辺の商業地の活性化等により、広域的な中心商業地にふさわしい都市拠点としての機能の充実を図るとともに、各種地域活動及び旭を訪れる人々との交流の中心機能として情報発信・人材育成の拠点となる場の創出を目指す。

また、美しい砂浜と海浜景観を有する九十九里海岸を保全するとともに、海水浴場や宿泊施設、レクリエーション施設などの集積を活かし、海浜レクリエーションの機能の充実を図る。

##### (b) 海上地域

キャンプ場、自然公園、龍福寺等の貴重な自然環境や歴史資産を活かし観

光誘致を図るとともに、飯岡駅近くで行われる朝市など地元住民主催の活動を地域資源として再評価し観光振興を図る。

(c) 飯岡地域

漁港、釣宿、灯台、屏風ヶ浦、刑部岬、海洋レクリエーション資源・施設等の集積を活かし、ブルーツーリズムの拠点としての機能の充実・景観形成を図る。

(d) 干潟地域

「干潟八万石」と呼ばれる農業基盤を活かして農業観光の誘致等を多面的に行う。

豊富な湧き水を利用した長熊釣堀センター等の自然環境を利用したレクリエーションの拠点として、また、大原幽学記念館等の歴史資産を活かした地域学習の拠点として活用する。

(イ) 農水商工連携による地域の特産品開発

a 取組内容

農業者・漁業者・商業者・工業者等が連携して旭の産物を使った特産品の検討・試作品の開発、販売促進・販売ルートの開発、都市圏向けの販売 PR・イベント等を行い、地域イメージの向上を目指す。

b 機能分担

(a) 旭地域

農業者・商業者・工業者等の連携による旭の産物を使った特産品の検討を進める。また、各地域の中心として全体の調整・取りまとめ・PR活動の拠点を設置・運営する。

(b) 海上地域、干潟地域

農業者・商業者・工業者等が連携して旭の産物を使った特産品の検討を進める。

(c) 飯岡地域

農業者・漁業者・商業者・工業者等が連携して旭の産物を使った特産品の検討を進める。

(ウ) 空き店舗利用などによる中心市街地活性化

a 取組内容

中心市街地が、歩いて暮らせるコンパクトな市民生活の中心となるよう多様な機能を集約するとともに、旭を訪れる人々との交流機能の拠点として活性化を図るために、空き店舗を利用したイベント・コミュニティー活動、チャレンジショップの誘致・支援などを推進する。

b 機能分担

(a) 旭地域

旭駅前・銀座商店街等において空き店舗を利用したイベント・コミュニティー活動、チャレンジショップの誘致・支援などを行う。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

イベント・コミュニティー活動の参加者やチャレンジショップの出店者など人材の支援を行う。

農水産物など商品等の提供を行う。

(エ) 工業団地への優良企業誘致

a 取組内容

あさひ新産業パーク（あさひ鎌数工業団地）への優良企業の誘致を促進し、工業拠点としての充実を図る。

b 機能分担

(a) 旭地域

あさひ新産業パーク（あさひ鎌数工業団地）への優良企業の誘致を促進する。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

労働力としての人材の支援を行う。

(2) 結びつきやネットワークの強化のための取組

ア 地域公共交通・交通インフラ

(ア) 交通道路網の改善

a 取組内容

地域間連絡の強化を図るとともに、高齢者や障害のある人が安全で安心して歩けるユニバーサルデザイン、わかりやすい案内標識の設置など道路・駅周辺等の環境改善を目指す。

b 機能分担

(a) 旭地域

旭駅前では本市の玄関口としての顔づくり・景観形成を図る。干潟駅前では利用者の利便性と景観を考慮した環境改善を推進する。

旭駅周辺の商業地等では、歩いて楽しい歩行者優先のみちづくりを推進する。

健康都市としての中心となる旭中央病院周辺では、アクセスの改善や道路交通環境の改善を図る。

(b) 海上地域

飯岡駅前では駅前利用者の利便性の向上を図る。

(c) 飯岡地域、干潟地域

地域間の連絡の強化を図る。

(イ) 公共交通ネットワークの拡充

a 取組内容

高齢者や障害のある人など交通弱者への対応や、各地区から中心市街地・公共施設・医療機関への移動手段確保のため、路線の調査・分析を行いながら、コミュニティバスなどのより効率的で利便性の高い公共交通の充実を図る。

b 機能分担

(a) 旭地域

圏域全体の拠点として、交通結節機能の強化を図る。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地区間又は各地区から中心市街地・公共施設・医療機関への移動手段の確保と利便性の向上を目指す。

イ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

(7) 地場産品の地域内PR・販売

a 取組内容

充実した食材に恵まれる旭市において、農水産物直売施設等地元の人が地元の産品を消費できる場を創出し、地元消費者のニーズに的確に応えるとともに、旭市の食文化の理解を深めることを目指す。また、地域内流通やコミュニティーの促進を図る。

b 機能分担

(a) 旭地域

駅周辺商店街の空き店舗を利用した地元産品の販売店やコミュニティーカフェ等を誘致・支援する。

(b) 海上地域

飯岡駅近くで行われる朝市など地元住民主催の活動を地域資源として再評価し、活動を拡充・PR・支援する。

(c) 飯岡地域

水産業や海浜レクリエーション施設等の集積を活かし、水産加工販売、体験、飲食の提供を行う。

(d) 干潟地域

広大な農業基盤を活かして、農業体験拠点・既存直売所等の充実を推進する。

ウ 地域内外の住民との交流・移住推進

(7) 市内周縁部における交流事業の推進

a 取組内容

貴重な自然環境や歴史資産が残る市内緑地系ゾーン等を環境・地域史教育の拠点とし、市内都市部との積極的な交流を図る。

b 機能分担

(a) 旭地域

市内周縁部の人々との積極的な交流・歴史文化の学習を推進する。

(b) 海上地域

滝のさと自然公園や龍福寺等の貴重な自然環境や歴史資産を環境・地域史教育の拠点とし、市内都市部の人々との積極的な交流・体制づくりを推進する。

(c) 飯岡地域

市内都市部の人々との積極的な交流・歴史文化の学習を推進する。

(d) 干潟地域

貴重な植物の生息環境である東総台地の森林地域や大原幽学記念館等の歴史資産を環境・地域史教育の拠点とし、市内都市部の人々との積極的な交流・体制づくりを推進する。

(イ) 観光資源の編集

a 取組内容

地域資源のデータベース構築やデジタルアーカイブ化、及び、ガイド誌・インターネットを活用した広告・宣伝など観光者向けの情報発信の企画・調査・編集等の推進・支援を行う。

b 機能分担

(a) 旭地域

市民活動・情報収集・発信の拠点づくりを検討する。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域の情報提供、人材等の支援、協働による活動の推進を図る。

(ウ) 都市圏における販売・PR イベント、PR 機能設置

a 取組内容

都市圏において試験的に販売ブース等を設置し、特産品の販売や景観・歴史・文化等各種地域資源の PR・宣伝活動または販売ルートの開発を促進する活動を推進・支援する。

b 機能分担

(a) 旭地域

駅周辺商店街の空き店舗等を利用して検討・実験の拠点づくりを検討する。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域の資源提供、人材等の支援、協働による活動の推進を図る。

(エ) 地域内交流の促進、コミュニティー力の育成

a 取組内容

地域づくりに対して積極的な活動を行っている住民又は参画意志をもった住民が交流・活動できる場を支援し、さらに広く市民による新たな活動・活力を創出する場として市民によるワークショップやフィールド調査等の開催を推進する。

b 機能分担

(a) 旭地域

市民による地域づくり・地域学習の拠点を検討する。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域より人材等の支援、協働による活動の推進を図る。

(オ) 市民ガイドの育成

a 取組内容

市民自らが地域の魅力を知り発信し、同時に市民と観光客の交流を促進することを目指し、市民による観光ガイドの育成を図る。

b 機能分担

(a) 旭地域

市民による地域づくり・地域学習の拠点形成を検討する。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域より人材の支援、協働による活動の推進を図る。

エ 都市機能強化

(ア) 中心都市機能強化及び賑わいの確保

a 取組内容

旭駅周辺地区を圏域の広域的な中心商業・業務地として位置づけ、広域商業機能、行政機能、文化機能、都市型レジャー機能等の集積を推進し、中心都市機能の強化を図る。

また、中心地域が有する既存の都市機能集積を活かし、地域間の適切な機能分担と、それらが連携する一体的な都市づくりを推進する。

b 機能分担

(a) 旭地域

旭駅前が旭市の顔となるべく駅前広場の改善、商業施設の誘導、観光・交流機能の設置などを促進する。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

旭地域との交通アクセスの向上を図る。

(3) 圏域マネジメント能力の強化のための取組

## ア 人材の育成・交流

### (7) 地域の達人を中心とする異業種交流の推進

#### a 取組内容

農業者、漁業者、商業者、工業者、伝統文化の継承者、学生等多様な異業種間の交流を積極的に促進し、地域教育・コミュニティーの育成や連携を図る。

#### b 機能分担

##### (a) 旭地域

商業、工業、教育といった都市的機能の集積地として、主に商業者、工業者、学生等の若年層に対して積極的な交流への参加の働きかけを行う。

##### (b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域における人材等の支援を行い、積極的な交流の推進を図る。

### (イ) 市民活動支援の拡充

#### a 取組内容

既存地域づくり市民団体の活動支援はもとより、さらなる市民活動の活性化を目指し、活動の場づくりや運営体制の検討・支援の拡充を促進する。

#### b 機能分担

##### (a) 旭地域

地域づくり市民団体の設立や活動の支援を行う。

また、圏域内各地域の市民団体及び市民活動の連携強化を図るための体制づくりを行う。

##### (b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域の垣根を越えた市民活動への参画・協働を推進する。

### (ロ) 視察、研修、交流等による能力育成

#### a 取組内容

地域の課題に向き合い、その解決に向けた方法論を開発し、公共的な解決力及び調整力を有する人材を育成するために、他地域の視察、研修、次世代若者との交流等を通じて知識・能力・モチベーションの向上を図る。

#### b 機能分担

##### (a) 旭地域

各地域と連携して、圏域全体での地域力向上に向けた視察や研修など人材育成のための取組を実施及び推進する。

##### (b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域より人材等の支援を行い、人材育成を推進する。

## イ 外部人材の招聘

(ア) 外部アドバイザー等の招聘

a 取組内容

外部からのアドバイザー、マネージャー、プロデューサー等を活用し、調査・提言・協力等を得て、有効かつ効率的な事業推進を図る。

b 機能分担

(a) 旭地域

外部アドバイザー等を活用して、各地域における地域資源調査を実施し、各地域における効率的な事業計画の策定及び人材の育成を図る。

(b) 海上地域、飯岡地域、干潟地域

各地域が調査に関する情報を提供し、人材等の支援を行い、外部アドバイザーの提言・協力等を得て地域づくりを推進する。